



# 玉江の教育

令和5年9月発行  
鹿児島市立玉江小学校  
第 6 号

玉江小学校だより

ホームページURL <http://www.keinet.com/tamaes/>

## 「魅力的な学校」を追い求めて 魅力的な話・魅力的な個人を模索しながら

玉江小学校 校長 佐々木 好彦

学級担任や専科の先生方のように長い時間を児童と共に過ごすことのない立場になりましたが、できるだけ児童に近いところになりたいという思いで、登校時に正門で出迎えてみたり、授業中には巡回をしながら教室に入り、言葉かけをしたり、一緒に掃除をしたりと可能な範囲で取り組んでいます。

そんな私が全児童に同時に直接かかわれる機会が始業式・終業式、全校朝会での「校長先生のお話」の時間です。



2学期始業式では、「大事なことは何度でも」という思いで、Society（ソサエティ）5.0の社会を生きる子供たちに、現在人間が担っている仕事を人工知能AIの発達によるコンピュータ・ロボットが代替していくことを想定し、“人間の強み”を生かせる「新しく創り出す力」と「人とコミュニケーションをとる力」を日々の授業の中で培っていくことが大切であると話をしました。そのために、「4つのことを大切にしたい学び」を進めましょうということで、次の活動を示しました。

- ① 前提としての構え「心構え」（準備・スタート）「身構え」（姿勢）「物構え」（机上の整理）を整える。
- ② 毎時間、課題に対する自分の考えを創り出し、まとめ、書く。
- ③ 創り出した自分の考えを友達に伝え、友達の考えと交流させ、よりよい考えに磨き合っていく。
- ④ 学級の課題を見つめ、自分たちで話し合うことで解決していく話し合い活動を大切にする。

4つの活動について、昨年度から撮りためている参考になるような授業中の写真をプレゼンテーションしながら、最も充実するであろう2学期の学びが深まるようにエールを送りました。

9月11日の全校朝会では、校内で私の好きな場所を2か所写真で紹介しました。1か所目は、三校舎靴箱横の階段付近。床は2枚のシートが擦れて下地のコンクリートが見えています。本校（校舎）の歴史を最も感じる場所です。もう1か所は、一校舎3階6年生の教室・廊下のフローリングの木目。ワックスが拭き取られて木目が美しく浮き出るくらい磨かれた床です。この2つを比較しながら、「新しい＝きれい」「古い＝汚い」でなく、古くても心を込めて掃除をすればきれいな校舎、校庭、トイレになることを掃除区域が変わるこの日に、掃除強調週間が始まるこの日に話をしました。



このように時々機会をもらって児童に話をするたびに、その話が児童の実態に寄り添い、少し向上した姿を示さなければ実践化されないだろう。魅力的な話でなければ受け入れてもらえないだろう。そのためには、私自身の存在が魅力的でなければと思うのですが……。さて、夏休みから2学期にかけて、全ての保護者の皆様を対象に教育相談の時間を設けて担任と1学期の学び・学校生活・家庭学習等について話をするようお願いしています。もう済まれた保護者の皆様、じっくりとお子様のよい点、成長した点、改善すべき点等について語れたでしょうか？

我々、学校職員も校長・教頭と先生方で前期の取組について個別に話をする機会があります。その中で数人の先生方に「魅力ある学級とは？」という質問をしたら、「一人一人の持ち味が発揮できる学級」「一人一人が心地よい学級」「何でも言い合える・本音が言える学級」「一人一人に居場所のある学級」「一緒に何かをやろう、一緒に何かに向かっていこうとする学級」「魅力ある先生がいる学級」というような回答が返ってきました。なるほどごもっともと納得しつつ、それでは「魅力ある学校とは？」と聞かれたら？



その回答としては、学校教育目標の「のぞみ 大きく たくましく 力強い児童」が育っている学校、他校にない本校の強み「文教地区にあり、保・幼・中・高・特別支援学校、短大・大学や福祉施設との交流」を十分に生かしている学校としつつ、先ほどの先生方に質問した「魅力ある学級」の学校版…「児童や先生方一人一人の持ち味が発揮され、心地よく、居場所があり、やる気に満ちた学校」+「魅力ある校長がいる学校」の創造が質問の裏返しとして課されたことを自覚し、尽力すること・自ら学び続けることの大切さを再確認した折り返し点を目前にしたある日の午後でした。



## 2学期始業式

【児童代表の言葉に全集中!】

9月1日は、2学期の始業式でした。全児童が体育館に集まり、児童代表のあいさつや校長先生の話を中心して聴いたり、吹奏楽部の演奏に合わせて校歌を斉唱したりしました。

児童代表のあいさつでは、1年生の上村絃太さんと3年生の脇愛結さんが、夏休みにがんばったことや2学期の目標などをはきはきと上手に発表することができました。

校長先生の話では、動画やスライドを視聴しながら、学校の授業などで、どのようなことを、どのように学んでいけばよいかを確認することができました。

校歌斉唱では、吹奏楽部のダイナミックな演奏に合わせて声をそろえて歌うことができました。

## 結核予防週間

【9月24日(日)～9月30日(土)】

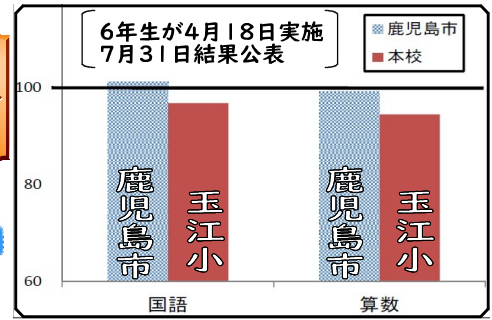
9月24日(日)から、9月30日(土)にかけて、「結核予防週間」になります。結核とは、結核菌によって主に肺に炎症が起きる病気です。今でも1日に32人の新しい患者が発生し、5人が命を落としている日本の重大な感染症です。気になる症状等が現れたときは、早めの病院受診をお願いします。

## 10月の主な行事予定

10月…校内読書月間
4日(水) クラブ活動
伊敷地区特別支援学級校外学習
10日(火) 国体バレーボール観戦
(4～6年生)
12日(木) 地震想定避難訓練
13日(金) PTAバザー準備
14日(土) 土曜授業
PTAバザー
20日(金) 玉エコの日
23日(月) 親子読書の日
25日(水) クラブ活動
31日(火) フリー参観日(11/2まで)

## 令和5年度 全国学力・学習状況 調査結果について

1 本校・市・全国の  
平均正答率の比較  
(全国平均正答率を  
100とする棒グラフ)



2 課題に対する改善策について

### 『国語』

「情報と情報の関係付けの仕方や、図などによる語句と語句の表し方を理解すること」「必要なことを質問しながら聞き、話し手が伝えたいことや自分が聞きたいことと中心をとらえること」に課題がありました。今後、複数の資料を基に考えをまとめ話し合ったり、話し手が伝えたいことや自分が聞きたいことと中心を捉えながら話し合ったりする活動の機会を増やしていきます。

### 『算数』

「割合」の領域において課題が残りました。日々の授業や家庭学習において、提示された問題を図に表したり、数直線や4マス関係表を活用して立式したりする習慣を身に付けさせていくとともに、既習の知識を生かし、様々な問題場面に活用できる力を付ける指導の充実に努めていきます。また、問題文や選択肢の単位を丁寧に読み取らせたり、確認したりする時間も確保できるようにしていきます。

### 『玉江の子どもたちのよさと改善点』(質問紙より)

学校に行くことが楽しいと思っている児童が多く、「友達と協力するのは楽しい」、「人が困っている時は、進んで助けている」という項目が、県・全国平均と比べても高い数値となっています。

しかし、平日にテレビゲームをしたり、SNS・動画を視聴したりする時間が県・全国平均と比べ、多い傾向が見られました。また、出された課題が分からないときに「自分で調べる」児童が少ないことも分かりました。家庭学習の時間を確保し、意欲的に取り組めるよう御家庭での声かけ・見届けに御協力をお願いします。

## 受賞・入賞 おめでとうございます

### 第74回鹿児島県図画作品展

【特選】	5年 中村 由希葉	6年 寿島 蓮人
【入選】	1年 西野 央真	2年 小門 幸晟
	3年 迫田 煌羽	3年 池之上 愛花
	4年 前田 健人	5年 林田 千寛

### 「いじめ防止啓発強調月間(ニコニコ月間)作品コンクール」

《ポスターの部》【入選】	3年 椎田 光
《標語の部》【入選】	4年 田嶋 龍生
	4年 長野 祐也

### 第47回ピティナ・ピアノコンペティション全国大会

《A1級》【入選】	2年 吉村 聡真
-----------	----------

### 第16回南日本ジュニア美術展

【特選】	3年 内野 峻太郎	6年 服部 楓夏
【入選】	1年 湯山 結	1年 本吉 信
	2年 岩下 貴博	
	4年 菊水 紫音	4年 津村 美咲
	5年 今村 郁登	5年 柏木 大晴

【学校賞】玉江小(5校が受賞)

### ☆第16回南日本ジュニア美術展の御案内

(会 期) 令和5年9月22日(金)～10月1日(日)  
※25日(月)は休館  
午前9時30分～午後6時(最終日は午後4時終了)  
(会 場) 鹿児島市立美術館  
(入 場 料) 無料